ナノテクノロジー・
材料

アルギン酸を複合化した サステイナブルゴム材料

用途・応用分野

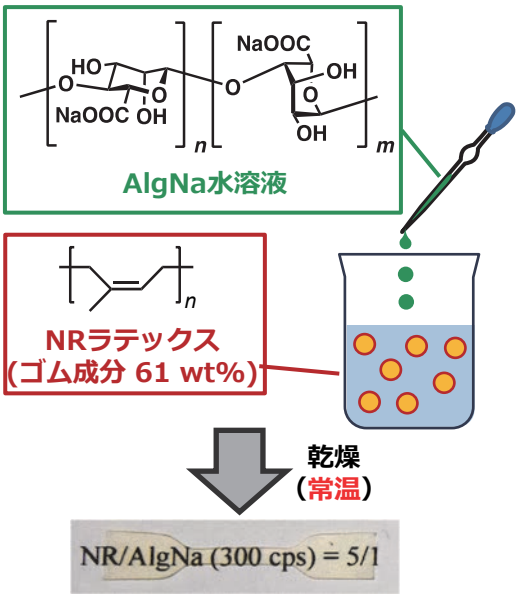
タイヤ材料・帯電防止ゴム材料・生分解性プラスチック素材へ応用可能なサステイナブルゴム複合材料

本技術の特徴・従来技術との比較

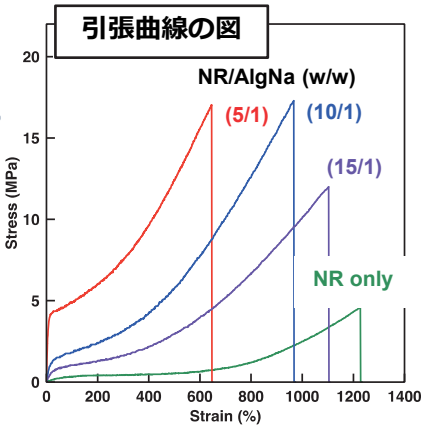
疎水性の天然ゴム (NR)と親水性のアルギン酸ナトリウム (AlgNa)をラテックス状態（水分散液）で混合することにより、均一性に優れた複合エラストマーを、少ないエネルギーコストで調製できる。

天然素材を活用することで、環境負荷を抑えたサステイナブル材料が得られる。

技術の概要



NR/AlgNa複合ゴム



未加硫の状態ながらも，優れた力学特性を発現

本手法の特徴

- 常温での混合・乾燥が可能
- 均一性に優れる
- 有機溶媒を使用しない

特許・論文

＜特許＞
「ゴム複合材料及びその製造方法」
（特願2025-061300）
（共同発明者：三田文雄）

研究者

曽川　洋光
化学生命工学部　化学・物質工学科
高分子設計創生学研究室

お問合わせ先
関西大学 社会連携部 産学官連携センター
TEL：06-6368-1245
MAIL：sangakukan-mm@ml.kandai.jp